キャラクター名
水虎

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ブラム＝ストーカー	ワークス	物の怪	カヴァー	何でも屋
オプショナル		年齢	不明	性別	オス
覚醒	渇望	衝動	解放	初期侵食率	35 %
出自	冬眠	経験	人類の調査	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	1			6
感覚	2		0			2
精神	1		1			2
社会	1		1			2

HP	34
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転：			芸術：			知識： 妖	1		情報： 噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
水虎水星拳	白兵	11r+10		30		1＋2＋4＋5＋6。C値8。
水虎瀑裂布（100↑）	白兵	15r+10		49		1＋2＋4＋5＋6。C値7。
極・水虎瀑裂布（160↑）	白兵	18r+10		56		1＋2＋4＋5＋6。C値7。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：雑色	
コネ：物の怪	
リーサルシャイン	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
羅刹	P	N		
人類	P 愛すべきバカども	N 不安		
五条権大納言	P 尽力	N 疎外感		
大江山の鬼	P 好奇心	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果： シーン間、【肉体】の判定ダイス＋（LV+2）個。								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果： 種別・技能：白兵、命中：0、攻撃力：＋（LV+8）、ガード値1、射程：至近の素手のデータを作成する。								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果： 戦闘移動を行う。1シーンLV回。								
コンセントレイト：キュマイラ	2	2	メジャー	—	—	—	—	
効果： C値－（LV） ※最大値7								
獣の力	5	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果： <技能：白兵>攻撃力＋（LV×2）。								
渇きの主	4	4	メジャー	至近	単体	対決	—	
効果： <技能：白兵>装甲無視。HPを（LV×4）点回復。								
ブラッドバーン	3	4	メジャー	—	単体	対決	80↑	
効果： <技能：シンドローム>攻撃力＋（LV×4）。HP5消費。								
海の恩恵	1	—	常時	至近	自身	自動	—	
効果： ごぽごぽぽ								
ブラッドリーディング	1	—	メジャー	至近	単体	自動	—	
効果： ぬしの感情を私に見せてくれ、人間よ！（<知覚>）								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

ある日、京の都にほど近い山に一つの流星が降り注いだ。それだけなら何も問題はないように見受けられたのだが、流星が降り注いだであろう地域でごく小規模の異変が観測された。現れたと思ったら消える不審火、山間の一部に降り積もる純白の雪、さらには竹取物語に記されているような火鼠のような動物を見た等の噂が流れ始めた。
この報告を受け、五条権大納言は現地へ朝臣たち調査隊を派遣させた。そこで大納言が聞いた報告とは「巨大な氷塊の中に妖らしき者が閉じ込められていて、さらに氷の中にいる者が助けを求めている」だった。聞けば、まるで親が子にものを教えるように頭の中に優しく語りかけてきたという。権大納言はその報告に困惑しながらも、此度は現地に祈□師たちを派遣し、現地で呪術による氷の融解を試みた。結果的に氷の融解は成功し、対象は無事に目を覚ました。そしてその者は伸びをし、ひとしきり柔軟運動をしたあとにこう言った。

「んあー…人の子らよ、助けてもらって感謝する。助けてもらって早速だが、山盛りの飯を用意してもらいたいのだ」

これが人類と水虎の出会い。それから水虎は「報酬次第で人に協力する物の怪」として知る人ぞ知る存在となった。

「まずは小手調べといこうか、有象無象ども。水虎水星拳！！」
「受けるがいい。これが、私が水虎と謳われる所以にして、原初の最大奥儀！水虎瀑烈布！！」
「切り札は最後まで取っておくものだぞ？我が最大奥儀を極限まで洗練した究極奥儀、その身で心ゆくまで味わうといい。極・水虎瀑裂布！」